平成26年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年２月12日

上 場 会 社 名	株式会社不動テトラ	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	1813	URL	http://www.fudotetra.co.jp/
代　　表　　者	(役職名)代表取締役社長	(氏名)竹原　有二	
問合せ先責任者	(役職名)執行役員管理本部企画財務部長	(氏名)北川　昌一	(TEL)(03)5644-8500
四半期報告書提出予定日	平成26年２月13日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満四捨五入)

１．平成26年３月期第３四半期の連結業績（平成25年４月１日～平成25年12月31日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第３四半期	48,604	21.3	2,527	―	2,249	―	2,358	―
25年３月期第３四半期	40,064	16.9	△217	―	△353	―	△450	―

(注)　包括利益　26年３月期第３四半期　2,429百万円（　―%）　25年３月期第３四半期　△418百万円（　―%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
26年３月期第３四半期	14.33	―
25年３月期第３四半期	△2.74	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年３月期第３四半期	47,513	16,711	34.8
25年３月期	47,373	14,282	29.9

(参考)自己資本　26年３月期第３四半期　16,554百万円　25年３月期　14,146百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
25年３月期	―	0.00	―	0.00	0.00
26年３月期	―	0.00	―		
26年３月期(予想)				2.00	2.00

(注)　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

３．平成26年３月期の連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	70,000	20.2	3,400	116.3	3,000	54.0	3,100	142.0	18.85

(注)　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：　無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　ー社（　　）、除外　　ー社（　　）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期３Ｑ	182,025,228	25年３月期	182,025,228
②　期末自己株式数	26年３月期３Ｑ	17,541,204	25年３月期	17,540,611
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期３Ｑ	164,484,368	25年３月期３Ｑ	164,484,841

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。
この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）３ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
(継続企業の前提に関する注記) …… 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) …… 8
(セグメント情報等) …… 8
４．補足情報 …… 9
受注高・売上高・繰越高（連結ベース） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和による円安と株価上昇により個人消費や企業収益が改善するなど、景気は緩やかな回復基調が続きました。

建設業界におきましては、震災復興事業に加え防災・減災事業での公共投資は増加し、民間設備投資についても企業収益の改善を背景に堅調に推移しましたが、労務費ならびに資機材価格の高騰によるコスト上昇などが懸念される状況にあります。

当社グループにおきましては、３ヵ年の中期経営計画の２年目として、初年度に引き続き震災復興事業の受注に注力しつつ、防災・減災対策に係る事業での需要が引き続き堅調に推移するなか、当社が長年にわたり培ってきた独自技術や商品による営業展開を強化し、受注拡大に取り組むとともに保有設備の投資を積極的に進め、その生産供給能力の向上を図りました。

この結果、当第３四半期連結累計期間の受注高は546億81百万円（前年同四半期比38.5％増）、売上高は486億4百万円（前年同四半期比21.3％増）、営業利益は25億27百万円（前年同四半期△2億17百万円）、経常利益は22億49百万円（前年同四半期△3億53百万円）、四半期純利益は23億58百万円（前年同四半期△4億50百万円）となりました。

なお、受注・売上・繰越高の状況につきましては９ページに記載しております。

当社グループの事業別概況は次のとおりで、各事業の成績は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めて記載しております。（セグメント情報の詳細については、８ページをご覧ください。）

（単位：百万円）

	受注高			売上高			営業利益		
	前第３四半期連結累計期間	当第３四半期連結累計期間	増減	前第３四半期連結累計期間	当第３四半期連結累計期間	増減	前第３四半期連結累計期間	当第３四半期連結累計期間	増減
土木事業	18,162	23,028	4,866	19,830	20,799	969	△247	181	428
地盤改良事業	17,082	26,067	8,985	17,408	23,290	5,882	△59	1,212	1,271
ブロック事業	4,496	6,015	1,519	2,824	4,581	1,757	57	1,079	1,022

（土木事業）

土木事業では、受注高は230億28百万円（前年同四半期比26.8％増）、売上高は207億99百万円（前年同四半期比4.9％増）となり、工事採算性の改善も加わり、営業利益は1億81百万円（前年同四半期△2億47百万円）となりました。

（地盤改良事業）

地盤改良事業では、港湾構造物や河川堤防の耐震補強の分野を中心とした需要増に対応するため地盤改良機の増強や施工体制の充実を図ったことで受注高は260億67百万円（前年同四半期比52.6％増）、売上高は232億90百万円（前年同四半期比33.8％増）の増収となり、加えて工事採算性の改善や機械稼働の向上による固定費の負担減もあり、営業利益は12億12百万円（前年同四半期△59百万円）となりました。

（ブロック事業）

ブロック事業では、賃貸用型枠の需要増に対応し新型ブロックを中心に設備投資を強化したことで、受注高は60億15百万円（前年同四半期比33.8％増）、売上高は豊富な前期繰越受注残と好調な当期受注分が寄与し45億81百万円（前年同四半期比62.2％増）、営業利益は10億79百万円（前年同四半期57百万円）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、主に受取手形・完成工事未収入金等、未成工事支出金等が増加したものの、投資有価証券の売却などもあり前連結会計年度末に比べて1億39百万円増加し、475億13百万円となりました。

負債は、主に支払手形・工事未払金等が増加したものの、借入金が大幅に減少したことにより前連結会計年度末に比べて22億90百万円減少し、308億2百万円となりました。

純資産は、当第３四半期連結累計期間での四半期純利益の計上もあり、前連結会計年度末に比べて24億29百万円増加し、167億11百万円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績見通しについては、本日公表の「平成26年３月期通期連結業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

①当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

②持分法適用の範囲の重要な変更

日特建設株式会社については、保有株式を売却したため、当第３四半期連結会計期間から持分法適用の範囲から除外しております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．【四半期連結財務諸表】

（１）【四半期連結貸借対照表】

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,702	8,383
受取手形・完成工事未収入金等	18,626	21,077
未成工事支出金等	794	2,389
販売用不動産	651	646
材料貯蔵品	516	447
その他	1,587	1,653
貸倒引当金	△62	△69
流動資産合計	31,814	34,526
固定資産		
有形固定資産	7,057	7,483
無形固定資産	149	142
投資その他の資産		
投資有価証券	5,932	2,931
その他	3,656	3,665
貸倒引当金	△1,234	△1,234
投資その他の資産合計	8,354	5,361
固定資産合計	15,560	12,986
資産合計	47,373	47,513
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	17,961	19,603
短期借入金	3,143	6
未払法人税等	265	420
未成工事受入金等	3,701	3,719
引当金	507	449
その他	2,270	2,617
流動負債合計	27,846	26,815
固定負債		
長期借入金	1,200	－
退職給付引当金	2,212	2,477
その他の引当金	3	3
その他	1,831	1,507
固定負債合計	5,246	3,987
負債合計	33,092	30,802

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	14,756	14,756
利益剰余金	△5,473	△3,115
自己株式	△251	△251
株主資本合計	14,032	16,389
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	88	179
為替換算調整勘定	26	△14
その他の包括利益累計額合計	114	165
少数株主持分	136	157
純資産合計	14,282	16,711
負債純資産合計	47,373	47,513

（２）【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第３四半期連結累計期間】

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年12月31日）
売上高		
完成工事高	36,777	43,525
兼業事業売上高	3,287	5,078
売上高合計	40,064	48,604
売上原価		
完成工事原価	34,094	39,242
兼業事業売上原価	1,695	2,463
売上原価合計	35,788	41,705
売上総利益		
完成工事総利益	2,684	4,283
兼業事業総利益	1,592	2,616
売上総利益合計	4,275	6,899
販売費及び一般管理費	4,492	4,371
営業利益又は営業損失（△）	△217	2,527
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	10	12
特許実施収入	18	15
為替差益	－	59
持分法による投資利益	56	－
その他	23	14
営業外収益合計	108	102
営業外費用		
支払利息	151	122
持分法による投資損失	－	194
その他	94	64
営業外費用合計	245	380
経常利益又は経常損失（△）	△353	2,249
特別利益		
固定資産売却益	36	0
投資有価証券売却益	－	956
その他	5	0
特別利益合計	41	957
特別損失		
固定資産除却損	34	22
持分変動損失	34	－
その他	33	4
特別損失合計	102	26
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△413	3,180
法人税、住民税及び事業税	66	556
法人税等調整額	△42	245
法人税等合計	25	801
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△438	2,378
少数株主利益	12	21
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△450	2,358

【四半期連結包括利益計算書】

【第３四半期連結累計期間】

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△438	2,378
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12	48
為替換算調整勘定	0	△40
持分法適用会社に対する持分相当額	7	43
その他の包括利益合計	19	51
四半期包括利益	△418	2,429
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△431	2,408
少数株主に係る四半期包括利益	12	21

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

前第３四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他(注)1	合計	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
	土木事業	地盤改良事業	ブロック事業	合計				
売上高								
外部顧客に対する売上高	19,837	17,215	2,748	39,800	264	40,064	－	40,064
セグメント間の内部売上高又は振替高	△7	193	76	262	197	459	△459	－
計	19,830	17,408	2,824	40,062	461	40,523	△459	40,064
セグメント利益又は損失(△)	△247	△59	57	△249	△3	△252	36	△217

(注)　1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ内の保険等のサービス事業等からなります。

2 セグメント利益又は損失（△）の調整額36百万円には、セグメント間取引消去33百万円、その他の調整額3百万円が含まれています。

3 セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っています。

当第３四半期連結累計期間(自　平成25年４月１日　至　平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他(注)1	合計	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
	土木事業	地盤改良事業	ブロック事業	合計				
売上高								
外部顧客に対する売上高	21,200	22,795	4,341	48,336	267	48,604	－	48,604
セグメント間の内部売上高又は振替高	△402	495	240	333	279	612	△612	－
計	20,799	23,290	4,581	48,669	546	49,216	△612	48,604
セグメント利益	181	1,212	1,079	2,472	18	2,490	37	2,527

(注)　1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ内の保険等のサービス事業等からなります。

2 セグメント利益の調整額37百万円には、セグメント間取引消去△21百万円、その他の調整額58百万円が含まれています。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

４.補足情報

受注高・売上高・繰越高（連結ベース）

当社グループにおける事業の状況は、以下のとおりです。

（単位：百万円）

区分	期別	前第３四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日）		当第３四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年12月31日）		比較	
	部門	金額	構成比（%）	金額	構成比（%）	金額	増減率（%）
受注高	工事	34,526	87.4	48,303	88.3	13,777	39.9
	型枠賃貸他	4,966	12.6	6,378	11.7	1,412	28.4
	計	39,492	100.0	54,681	100.0	15,189	38.5
売上高	工事	36,777	91.8	43,525	89.6	6,748	18.3
	型枠賃貸他	3,287	8.2	5,078	10.4	1,792	54.5
	計	40,064	100.0	48,604	100.0	8,540	21.3
繰越高	工事	38,593	94.8	47,144	95.3	8,551	22.2
	型枠賃貸他	2,111	5.2	2,324	4.7	212	10.1
	計	40,704	100.0	49,468	100.0	8,763	21.5